



Library Manager for OpenLab CDS

インストールおよびコンフィグレーション

注意

文書情報

文書番号：D0126153ja Rev. A.00
エディション：2025 年 7 月

著作権

© Agilent Technologies, Inc. 2025

本マニュアルの内容は米国著作権法および国際著作権法によって保護されており、Agilent Technologies, Inc. の書面による事前の許可なく、本書の一部または全部を複製することはいかなる形態や方法（電子媒体への保存やデータの抽出または他国語への翻訳など）によっても禁止されています。

Agilent Technologies, Inc.
5301 Stevens Creek Blvd.
Santa Clara, CA 95051,
USA

ソフトウェアリビジョン

この設計仕様は改訂版が発行されるまで、Library Manager for OpenLab CDS のリビジョン 1.0 に対応しています。

このマニュアルのすべてのファイルパスは、区切り文字としてバックスラッシュ (\) で表示されます。これは円記号と同等で、日本語の Windows オペレーティングシステムと完全に互換性があります。

保証

このマニュアルの内容は「現状有姿」提供されるものであり、将来の改訂版で予告なく変更されることがあります。Agilent は、法律上許容される最大限の範囲で、このマニュアルおよびこのマニュアルに含まれるいかなる情報に関しても、明示黙示を問わず、商品性の保証や特定目的適合性の保証を含むいかなる保証も行いません。Agilent は、このマニュアルまたはこのマニュアルに記載されている情報の提供、使用または実行に関連して生じた過誤、付随的損害あるいは間接的損害に対する責任を一切負いません。Agilent とお客様の間に書面による別の契約があり、このマニュアルの内容に対する保証条項がここに記載されている条件と矛盾する場合は、別に合意された契約の保証条項が適用されます。

技術ライセンス

本書で扱っているハードウェアおよびソフトウェアは、ライセンスに基づき提供されており、それらのライセンス条項に従う場合のみ使用または複製することができます。

権利の制限

米国政府の制限付き権利について: 連邦政府に付与されるソフトウェアおよび技術データに係る権利は、エンドユーザーのお客様に通例提供されている権利に限定されています。Agilent は、ソフトウェアおよび技術データに係る通例の本商用ライセンスを、FAR 12.211 (Technical Data) および 12.212 (Computer Software) 、並びに、国防総省に対しては、DFARS 252.227-7015 (Technical Data -Commercial Items) および DFARS 227.7202-3 (Rights in Commercial Computer Software or Computer Software Documentation) の規定に従い提供します。

安全にご使用いただくために

注意

注意は、取り扱い上、危険があることを示します。正しく実行しなかったり、指示を遵守しないと、製品の破損や重要なデータの損失に至るおそれのある操作手順や行為に対する注意を促すマークです。指示された条件を十分に理解し、条件が満たされるまで、**注意**を無視して先に進んではなりません。

警告

警告は、取り扱い上、危険があることを示します。正しく実行しなかったり、指示を遵守しないと、人身への傷害または死亡に至るおそれのある操作手順や行為に対する注意を促すマークです。指示された条件を十分に理解し、条件が満たされるまで、**警告**を無視して先に進んではなりません。

目次

1 Library Manager for OpenLab CDSについて 4

2 要件 5

3 インストール 6

Library Manager Web アプリケーションのインストールおよびコンフィグレーション 7

データ解析用 Library Manager アドオンのインストール 9

権限の確認 10

4 設定 12

ライブラリ管理者 13

スペクトル管理者 14

スペクトル投稿者 15

ライブラリ使用者 16

化学者または対応するデフォルトのロール 17

5 入門 18

Library Manager Web インターフェイス 18

最初のライブラリを作成 19

アクセスコントロールの設定 20

Library Manager の使用 21

1

Library Manager for OpenLab CDSについて

Library Manager for OpenLab CDS は、UV スペクトルを整理および検索するためのツールを提供します。

- Web インターフェイス上で、スペクトルのライブラリを整理できます。アクセスコントロールは、ライブラリごとに設定できます。
- OpenLab CDS 用のアドオンでは、データ解析時や解析中に類似スペクトルを検索できます。

すべての UV/Vis 検出器からのスペクトルに対応しています。

2

要件

サポートする OpenLab CDS システム：

- ワークステーション、Workstation Plus、クライアント/サーバーシステム。
- OpenLab CDS リビジョン 2.8 Update 08 以降

サポートするブラウザ：

- Edge（現行バージョン）
- Chrome（現行バージョン）

サーバー上およびワークステーション上に必要な .NET framework：

- .NET 8

ユーザーと権限：

- インストールユーザー：ローカルの管理権限を持つ Windows ユーザー
- OpenLab CDS システムのユーザー認証が有効な場合には、OpenLab CDS 管理者の資格情報が必要です。

3

インストール

本インストールには、ホストへの Web アプリケーションである Library Manager Web インターフェイスと、データ解析クライアント用アドオンの 2 つの部分が含まれています。これらを、クライアント/サーバーシステムの各マシン上にインストールします。対応するインストール先は、以下のテーブルのとおりです。

表 1: Library Manager コンポーネントのインストール

OpenLab CDS システム	Web アプリケーション	データ解析用アドオン
ワークステーション Workstation Plus	X	X
Shared Services サーバー	X	-
分析機器コントローラ (AIC)	-	X
クライアント	-	X

Library Manager Web アプリケーションのインストールおよびコンフィグレーション

- 1 インストールする PC のローカルハードディスクに、ダウンロードした zip ファイルをコピーし、解凍します。
- 2 Agilent.OpenLab.LibraryManager.msi を実行します。
- 3 インストールがバックグラウンドで実行されます。ユーザー入力はありません。
- 4 スタートメニューから **Library Manager Configuration Tool** を選択します。

このツールは、必要な .NET 8 コンポーネントがインストール済みかチェックします。コンポーネントが Windows システムにインストールされていない場合は、ダウンロードしてインストールするように求められます。表示されるリンクを使用して、関連するファイルをダウンロードします。インストールした後、Configuration Tool を再度実行します。

次の .NET コンポーネントが必要です。

- .NET 8.0 Desktop Runtime
- ASP.NET Core 8.0 Runtime

- 5 テスト URL をクリックして、OpenLab システムへの接続を確認します。
テストに成功すると、ボタンが緑色になります。
- 6 OpenLab CDS システムのユーザー認証が有効の場合、以下の操作を行います。OpenLab CDS のインストール時に作成された OpenLab CDS 管理者のユーザー資格情報を入力します。
- 7 コントロールパネルで Library Manager の権限を表示する言語を選択します。

注記

インストール後に、この言語設定は変更できません。

サーバーのオペレーティングシステムが、クライアントまたは機器コントローラで使用する言語と異なっている場合には、以下の操作を行います。ユーザーが自身の言語で新しい権限を管理できるように、クライアントシステムの言語を選択します。

インストール

Library Manager Web アプリケーションのインストールおよびコンフィグレーション

- 8 テスト接続をクリックして設定を確認します。
テストに成功すると、ボタンが緑色になります。
- 9 データリポジトリの下にある、デフォルトのパスワードを保管してください。OpenLab CDS のインストール時にコンポーネントの資格情報に設定されたパスワードが、事前に入力されています。
パスワードを新しく設定する場合には、必ず安全な場所に記録してください。

注記

パスワードは以下の一般的なガイドラインに従う必要があります。

- 最小 8 文字
- 大文字 1 文字以上
- 小文字 1 文字以上
- 数字 1 文字以上
- 使用可能な文字：
 - 大文字 A～Z
 - 小文字 a～z
 - 数字 0～9
 - 特殊文字：!@#%&+_=

- 10 保存をクリックします。

成功のメッセージが表示されると、コンフィグレーションが確定します。

- 11 Configuration Tool を閉じます。

ライブラリサービスがバックグラウンドで設定され、必要なデータベースとその他のオブジェクトが作成されるまで約 2 分待ちます。

- 12 成功したインストールとコンフィグレーションを確認するには、
(すべてのプログラム) > Agilent Technologies > Library Manager Web UI を選択します。必要に応じて、OpenLab CDS 管理者としてログインします。
Library Manager が開きます。

データ解析用 Library Manager アドオンのインストール

- 1 インストールする PC のローカルハードディスクに、ダウンロードした zip ファイルをコピーし、解凍します。
- 2 Agilent OpenLab Data Analysis Library Manager Addon.msi を実行し、セットアップウィザードの指示に従います。
- 3 データ解析を開き、インストールが成功したか確認します。UV スペクトルを含むデータを読み込みます。スペクトルライブラリ検索レイアウトが利用できることを確認します。

権限の確認

Library Manager のインストール後には、新しい OpenLab CDS 権限が利用可能になっています。OpenLab CDS システムのユーザー認証が有効の場合、下のテーブルに記載されたすべての権限が利用できるように、以下の手順を行います。

- 1 コントロールパネルを起動し、**管理**へ移動します。
- 2 ナビゲーションウィンドウの**ロール**を選択します。
- 3 **ロールの作成**をクリックします。
- 4 Library Manager 権限が利用できることを確認します。

表 2: Library Manager 権限

権限	目的	依存関係
ロールタイプ管理にある、 Library Manager 権限について		
すべてのライブラリにアクセス	アクセスコントロール設定に関係なく、すべてのライブラリにアクセス（緊急時用）	Library Manager にログイン
ライブラリのアーカイブ	Web インターフェイスで、ライブラリをアーカイブ	Library Manager にログイン
ライブラリエントリのアーカイブ	Web インターフェイスで、スペクトルをアーカイブして検索から除外	Library Manager にログイン ライブラリの作成/編集
新しいライブラリスペクトルエントリの作成	データ解析で、新しいスペクトルをライブラリに追加	Web インターフェイスでは、ユーザーは関連するライブラリの編集者として設定される
ライブラリの作成/編集	Web インターフェイスで、新規ライブラリの作成、既存ライブラリの名前と説明を編集	Library Manager にログイン
ライブラリアksesコントロールの編集	Web インターフェイスで、データ解析のライブラリを編集または表示できるユーザーの設定	Library Manager にログイン ライブラリの作成/編集
エントリのメタデータの編集	Web インターフェイスで、スペクトル、化合物、説明、または構造式のメタデータ値を編集	Library Manager にログイン ライブラリの作成/編集

権限	目的	依存関係
スペクトルのインポート	Web インターフェイスで、スペクトルを CSV ファイルからライブラリにインポート	Library Manager にログイン ライブラリの作成/編集
ライブラリのインポート/エクスポート	Web インターフェイスで、ライブラリ全体をインポートまたはエクスポート	Library Manager にログイン
Library Manager にログイン	Library Manager の Web インターフェイスにログイン	
アクティビティログのレビュー	Web インターフェイスで、Library Manager アクティビティログをレビュー	Library Manager にログイン
アクティビティログの表示	Web インターフェイスで、Library Manager アクティビティログを表示	Library Manager にログイン
ロールタイププロジェクトにある、解析メソッドの権限について		
UV ライブラリ検索パラメータの編集	データ解析で、メソッドのスペクトル分析 > UV ライブラリ検索セクションのパラメータを表示、編集	プロジェクトコンテンツの編集
ロールタイププロジェクトにある、データ解析の権限について		
UV ライブラリ検索を手動で実行	データ解析で、ライブラリの UV スペクトルを手動で検索	プロジェクトコンテンツの編集

4

設定

OpenLab CDS システムのユーザー認証が有効の場合、Library Manager ユーザーロールを設定する必要があります。

Library Manager はさまざまな方法で使用できます。さまざまなユーザーを設定できます。たとえば、既存ライブラリのコンテンツのみを表示させる、ライブラリにスペクトルを追加する、またはライブラリを新規作成するなどです。

ライブラリユーザーを設定する場合、必ず以下の 2 つの要素を含めます。

- ユーザーには特定の権限が必要です。権限は、OpenLab Control Panel で設定します。
- 関連するライブラリにユーザーを追加する必要があります
(Library Manager Web インターフェイスにある **アクセスコントロール**)。

以下のセクションで、代表的なライブラリのユーザーロールを説明します。

ライブラリ管理者

ライブラリ管理者は、ライブラリの新規作成、既存ライブラリのアーカイブ、ライブラリのアクセスセキュリティの編集、Library Manager のアクティビティログの確認が行えます。

OpenLab Control Panel における権限

OpenLab Control Panel で、以下の Library Manager の権限を持つロールを新規作成します。該当するユーザーまたはユーザーグループにロールを追加します。

- ・ ライブラリのアーカイブ
- ・ ライブラリの作成/編集
- ・ ライブラリアクセスコントロールの編集
- ・ ライブラリのインポート/エクスポート
- ・ Library Manager にログイン
- ・ アクティビティログの表示
- ・ アクティビティログのレビュー

Web インターフェイスにおけるアクセスコントロール

関連する各ライブラリに対して、ライブラリ管理者には**編集**アクセス権が付与されている必要があります。新規ライブラリを作成すると、作成者には自動的に**編集**アクセス権が付与されます。

スペクトル管理者

スペクトル管理者は、データ解析からスペクトルを追加、Web インターフェイスでファイルからスペクトルをインポート、スペクトルのアーカイブ、スペクトルの説明および化合物情報の編集などの、既存ライブラリのコンテンツを変更できます。

OpenLab Control Panel における権限

OpenLab Control Panel で、以下の Library Manager の権限を持つロールを新規作成します。該当するユーザーまたはユーザーグループにロールを追加します。

- ライブラリエントリのアーカイブ
- 新しいライブラリスペクトルエントリの作成
- エントリのメタデータの編集
- スペクトルのインポート
- Library Manager にログイン

また、ユーザーがデータ解析でスペクトル検索をできるようにするには、プロジェクトロールタイプのデータ解析 > UV ライブラリ検索を手動で実行の権限を含むロールも追加します。これは、デフォルトのロール（例：化学者）に含まれています。

Web インターフェイスにおけるアクセスコントロール

関連する各ライブラリに対して、スペクトル管理者には編集アクセス権が付与されている必要があります。詳細については、[アクセスコントロールの設定](#) 20ページ を参照してください。

スペクトル投稿者

スペクトル投稿者は、データ解析からのスペクトル追加、データ解析内にあるライブラリの検索が行えます。Library Manager の Web インターフェイスは使用できません。

OpenLab Control Panel における権限

OpenLab Control Panel で、Library Manager の新しいライブラリスペクトルエントリの作成権限を持つロールを新規作成します。該当するユーザーまたはユーザーグループにロールを追加します。

さらに、データ解析 > UV ライブラリ検索を手動で実行のプロジェクト権限を含むロールを追加します。これは、デフォルトのロール（例：化学者）に含まれています。

Web インターフェイスにおけるアクセスコントロール

関連する各ライブラリに対して、スペクトル投稿者には編集のアクセス権が付与されている必要があります。

詳細については、[アクセスコントロールの設定](#) 20ページ を参照してください。

ライブラリ使用者

ライブラリ使用者は、データ解析内にあるライブラリの検索が行えます。Library Manager の Web インターフェイスは使用できず、スペクトルを追加することもできません。

OpenLab Control Panel における権限

このユーザーには、特定の Library Manager の権限は必要ありません。

ライブラリ使用者には、プロジェクトロールタイプのデータ解析 > UV ライブラリ検索を手動で実行権限を含むロールがあることを確認してください。これは、デフォルトのロール（例：化学者）に含まれています。

Web インターフェイスにおけるアクセスコントロール

関連する各ライブラリに対して、ライブラリ使用者には表示アクセス権が付与されている必要があります。

詳細については、[アクセスコントロールの設定](#) 20ページ を参照してください。

化学者または対応するデフォルトのロール

化学者ロールはデフォルトで OpenLab CDS に存在します。このロールには、データ解析の解析メソッドを新規作成、変更する権限があります。化学者ロールか、代わりに使用するロールを更新することを検討してください。

プロジェクト権限の解析メソッド > UV ライブラリ検索パラメータの編集を追加します。この権限によりユーザーは、メソッドのスペクトル分析 >

UV ライブラリ検索セクションのパラメータを表示、編集できるようになります。解析時に UV ライブラリ検索を自動で実行するには、これらのパラメータを編集する必要があります。

Library Manager Web インターフェイス

Library Manager Web インターフェイスは、お使いのブラウザから <https://localhost/openlab/spectralibraries/>（または <https://servername/openlab/spectralibraries/>）を開きます。

最初のライブラリを作成

- 1 ライブラリ管理者として、Library Manager の Web インターフェイスにログインします。
- 2 ツールバーから、**新規ライブラリ**をクリックして、空の新規ライブラリを作成します。あるいは、**ライブラリのインポート**をクリックして、ChemStation または EZChrom から既存のライブラリをインポートします。
- 3 **新規ライブラリ**ダイアログから、ライブラリ名を入力します。オプションで、説明を追加します。
- 4 **新規作成**をクリックします。

アクセスコントロールの設定

ライブラリのユーザーには、個別のライブラリへのアクセス権が付与され、その検索や編集ができるようになります。このライブラリアクセスは、Library Manager の Web インターフェイスで設定します。

- 1 Library Manager Web インターフェイスで、新規ライブラリの情報ボタン (i) をクリックします。

- 2 アクセスコントロールの下にある、+ をクリックして、このライブラリに編集または表示の権限を追加します。

表示は、データ解析または Web インターフェイスのどちらかで、このライブラリの検索はできるが、そのコンテンツの変更はできません。

編集は、データ解析または Web インターフェイスからスペクトルを追加でき、Web インターフェイスでスペクトルおよび化合物に関する情報を変更できます。編集には、特定の権限が付与されている必要があります ([設定 12 ページ](#) を参照してください)。

Library Manager の使用

Library Manager Web インターフェイスの使用に関する詳細については、インタラクティブのオンラインヘルプを参照してください。

データ解析の Library Manager 機能の使用に関する詳細については、OpenLab Help & Learning を参照してください。



本書の内容

本文書では、Library Manager for OpenLab CDS のインストールおよびコンフィグレーションについて説明しています。

www.agilent.com

© Agilent Technologies Inc. 2025

エディション：2025 年 7 月

文書番号：D0126153ja Rev. A.00

